

2つのワクチンのしくみの違い

多糖体ワクチン

ニューモバックス



糖の殻だけを材料にしている



抗体はしっかりつくられる

ただし、体が「覚えておくべき相手」
として記憶に残しにくい性質がある
(23種類の型に対応)

結合型ワクチン

プレベナー20 / キャップバックス



糖にタンパク質を結合させている



免疫のしくみが深く関与する

体が「覚えておくべき相手」として
認識しやすくなる
(20種類/21種類の型に対応)

※どちらも肺炎球菌を防ぐためのワクチンです。カバーする型の組み合わせが異なります。